

ヒト由来のフリユリン、再組換え

Cat. No. NATE-0268

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 フリンは、ゴルジ体に局在する二塩基性エンドプロテアーゼです。これは、哺乳類細胞の分泌経路および内因性経路における多くの前体タンパク質のプロテオリティック成熟を担当しています。フリンは、ゴルジ体に局在する二塩基性エンドプロテアーゼです。分子量は52.7 kDaです。これは、哺乳類細胞の分泌経路および内因性経路における多くの前体タンパク質のプロテオリティック成熟を担当しています。フリンは、前体タンパク質をペアになった塩基性アミノ酸処理部位で切断します。フリンのいくつかの基質には、フォン・ウィルブランド因子、トランスフォーミング成長因子ベータ1前体、プロベータセクレターゼおよびプロパラトルモンが含まれます。

用途 フリユリンは、成長因子、血清タンパク質、血液凝固および補体系のプロテアーゼ、マトリックスメタロプロテイナーゼ、受容体、ウイルスエンベロープ糖タンパク質、細菌外毒素を含む、さまざまなタンパク質の前体を切断する能力があります。通常、コンセンサス配列Arg-Xaa-(Lys/Arg)-Argで示される部位で切断します。

別名 フリン; プロホルモンコンバーターゼ; 二塩基性処理酵素; PACE; になった塩基性アミノ酸切断酵素; になった塩基性アミノ酸交換酵素; セリンプロテイナーゼPACE; PC1; SPC3; プロタンパク質コンバーターゼ

製品情報

種	人間
由来	バキュロウイルスに感染したSf9細胞
形態	緩衝水溶液
活性	> 2,000 単位/mL
緩衝液	25°CでpH 7.0の10 mM MES溶液、1 mM CaCl ₂ 、50%グリセロール。
代謝経路	マトリックスメタロプロテイナーゼの活性化、特定の生物系; 細胞外マトリックスの分解、特定の生物系; デルタ-ノッチシグナル伝達経路、特定の生物系; 発生生物学、特定の生物系; 細胞外マトリックスの組織化、特定の生物系; タンパク質のガンマカルボキシル化、輸送、およびアミノ末端切断、特定の生物系; グリピカン3ネットワーク、特定の生物系
機能	エンドペプチダーゼ活性; 金属イオン結合; 神経成長因子結合; ペプチダーゼ活性; ペプチド結合; プロテアーゼ結合; セリン型エンドペプチダーゼ活性; セリン型エンドペプチダーゼ活性; セリン型エンドペプチダーゼ阻害活性
単位定義	1ユニットは、30°Cで1分間にフリユリンがフルオロジェニックペプチドBoc-RVRR-AMCから1 pmoleのAMCを放出する量として定義されます。

保管・発送情報

保存方法 -70°C